

創業計画書

年 月 日

「立川市中小企業事業資金融資あっせん」申請のため、下記のとおり創業計画書を提出します。

申請人 住 所

氏 名



商号又は法人名（予定を含む）				
所在地				
開業（予定）年月日	年	月	日	電話 ()
業 種				
事業開始届出書の有無	有・無	資本金	円	従業員 人

取引予定者、チェーン店の本部等当該事業について協力・支援する方がある場合

事業協力者	氏 名			
	住 所			
	勤務先・業種			
	申込人との関係		電話	()

1 創業準備状況（該当事項に○印を付け、確認書類等を添付）

- ア 機械器具等発注済である。
- イ 土地・店舗を買収するための頭金等支払い済みである。
- ウ 土地・店舗を賃借するための入店保証金等を支払い済みである。
- エ 店舗等を賃借するための入店保証金を支払い済みである。
- オ 事業に必要な許認可を受けている。
- カ 事業に必要な許認可の申請が受理されている。
- キ その他（具体的に）。

.....
.....

2 申請人の状況（確認書類等を添付）

創業直前の職業等	会社役員・会社員・学生・家事専従・無職・その他（ ）	
勤務経験	無・有	期間： 年 月～ 年 月（通算 年 カ月）
		業種： （勤務先： ）
		従事内容：
事業主経験	無・有	期間： 年 月～ 年 月（通算 年 カ月）
		業種：
		事業内容：
専門学校等での技術修得	無・有	修得した機関名：
		修得した技術：
		終了年月日： 年 月 日
その他	学生の場合は学校名・専攻、創業スクール等の公的支援制度受講経験等	

3 創業動機・事業内容・事業方針（具体的に記入）

創業動機・理由・経緯等	
事業内容（取扱品・製品又はサービス等）	
創業する事業の経験	
販売先・客層、販路開拓・販売促進の方法等	
セールスポイント等 補足説明	

4 主な販売先及び仕入先

販売先・受注先	住 所	販売・受注予定額	回収方法
		年 千円	現金・売掛・手形
		年 千円	現金・売掛・手形
		年 千円	現金・売掛・手形

仕入先・外注先	住 所	仕入・外注予定額	支払方法
		年 千円	現金・売掛・手形
		年 千円	現金・売掛・手形
		年 千円	現金・売掛・手形

5 創業時の投資計画と資金の調達方法や内容（金額の確認できる預金通帳の写し、残高証明書等を添付）

※売上発生から1年以上、又は確定申告を終了している方は、合計残高試算表か確定申告書（決算書）のどちらかを提出（下記の欄は記入不要）

創業時の投資計画		金額（千円）	調達方法・内容		金額（千円）
設 備 資 金	事業用不動産取得		自 己 資 金	預金	
	敷金・入居保証金			預金以外	
	改装費				
	機械器具・什器備品等		借 入 金	本件借入金 *あっせん申請金額	
①設備資金合計		その他の借入金			
運 転 資 金	商品・材料等の仕入資金		その他の資金		
	人件費・賃金等				
	その他の資金				
	②運転資金合計				
合 計 ①+② (設備資金合計+運転資金合計)		③	合 計 (自己資金+借入金+その他の資金)		③

6 収支計画（売上発生後1年未満の場合：売上発生後から1年きざみ、売上発生後1年以上の場合：今期以降の決算見込み）

項 目		1年目（1期目）	【計算根拠】			
①売上高		千円				
②売上原価 （仕入額、製造原価等）						
③売上総利益（①－②）						
	④人件費					
	⑤地代家賃					
	⑥光熱費					
	⑦減価償却費					
	⑧支払利息					
	⑨その他経費					
⑩販売管理費計（④～⑨）			【収支計画】	売上高	営業利益	減価償却
			2年目（2期目）			
⑪営業利益（③－⑩）			3年目（3期目）			

個人が新たに創業する場合のみ記入

7 自己資金等算定表（金額の確認できる預貯金の写し、残高証明書等を添付）

内 訳		金額（千円）
事業に充てるために用意した資産	普通預金	
	定期預金	
	有価証券	
	敷金・入居保証金	
	資本金・出資金に充てる資金	
	当該事業用設備	
	その他資産（不動産を除く。）	
	合 計 ①	
借入金	住宅ローン	
	設備導入のための長期借入金	
	その他借入金	
	合 計 ②	
等	自 己 資 金 額（①－②）	

※自己資金額等については、東京信用保証協会にて再計算します。